宿泊施設に対するモニタリングPCR検査の実施について

大阪府など近隣府県において「緊急事態宣言」の期間が延長される中、県内宿泊施設における感染拡大の予防を徹底し、安全安心な旅行環境の整備を図るため、緊急事態宣言解除までの「集中取組期間」において、県内全域の宿泊施設を対象に、「手上げ方式」による定期的なモニタリングPCR検査を実施する。

協力施設の従業員には、概ね1週間に1回、検査を「無料」で受検して頂くこととし、県は、協力施設に「PCR定期検査協カステッカー」を配布し広く周知を図る。

1 対象施設

県内全域の宿泊施設のうち、「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン実践店ステッカー」を掲示し、かつ「とくしまコロナお知らせシステム」に登録済みの施設。

2 申込受付期間

令和3年6月7日（月）から6月20日（日）まで

3 申込方法

県ホームページから申込用紙をダウンロードし、電子メールで県へ申し込み
※ FAXなどでの申し込みにも対応する。

4 検査概要

- (1) 民間検査機関に委託
- (2) 検査の流れ（予定）
 - ①宿泊施設ごとに県に申込み→②検査機関から施設に検査キットを送付
 - ③検査機関へ施設から検体を返送（受取から3日以内）→④検査
 - ⑤検査機関から施設及び県に検査結果を報告
 - ⑥県から検査協力施設にステッカー送付
 - ⑦施設には②の概ね1週間後に次回の検査キットが届く（定期検査）